



# まちづくり通信 第4号

新清洲駅北地区のまちづくりについて

平成23年10月発行

10月になり、ようやく涼しくなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、新清洲駅北地区におきましては、「第3回まちづくり研究会」が9月29日に行われました。

第3回は先進地事例の視察を行い、視察後に意見交換を行いました。意見交換では現地視察の結果を踏まえて研究員の方々から活発な意見が出されました。

## 第3回まちづくり研究会

### ○研究会メンバー

- ・ 市民研究員 9名
- ・ 事務局 清須市建設部地域開発課 3名  
都市再生機構中部支社都市再生業務部 2名  
中央コンサルタンツ(株) 1名

### ○検討テーマ：先進地事例視察

#### 1. 豊明前後駅南特定土地区画整理事業

名鉄前後駅に隣接して自由通路と一体となった区画整理による整備

- ・ 施行者：豊明前後駅南特定土地区画整理組合
- ・ 組合員数：260人
- ・ 面積：13.8ha
- ・ 施行期間：平成3年11月～平成18年3月
- ・ バリアフリーの3層構造の駅前広場
- ・ 駅周辺は商業系の用途地域である

#### 2. 枇杷島駅東土地区画整理事業

JR枇杷島駅北に魅力あるまちの顔づくりを行うため、低未利用地を活用した拠点整備

- ・ 施行者：独立行政法人都市再生機構
- ・ 面積：2.8ha
- ・ 施行期間：平成15年8月～平成19年3月
- ・ 整備後に名工建設の事務所、アオキスーパー、住宅マンション（建設中）が立地
- ・ 駅前広場に約1万トンの雨水を貯留する地下貯留池を設置

豊明前後駅周辺の視察の様子



枇杷島駅周辺の状況



### 視察後の主な意見

- ・ 枇杷島駅はガラス張りの駅舎、エレベーターなどによる明るいまちが良い。
- ・ 前後駅の事例から、駅前の商業立地については人を集める魅力が必要。
- ・ 新清洲駅は歴史を感じ、人が集まるまちにしていきたい。
- ・ 清洲のまちにふさわしいシンプルなまちが良い。
- ・ 車道、歩道の段差のない人に優しいまちになればよい。

次回の検討テーマは「まちのイメージ」です。検討内容は次のとおりです。

(1) まちづくりのコンセプトの検討

(2) まちづくりのイメージの検討

今後も研究会の状況について、「まちづくり通信」で皆様にご報告いたします。

## お知らせ

土地区画整理事業を進めるために、都市再生機構から地区界測量（土地区画整理事業の区域界を測量）が下記業者に発注されました。

区域界に接する土地をお持ちの方には、境界立会い等をお願いすることになります。また必要に応じて、敷地内への立入りをお願いすることがあります。なおこれらについては、事前にお声をかけさせていただきます。ご理解とご協力をお願い致します。

記

業 者：柴山コンサルタント(株)

発注者：都市再生機構中部支社事業計画チーム 担当 中島、浅見、大野、宇佐見  
Tel 052-968-3186・3194

期 間：平成23年11月上旬～平成24年3月上旬

皆様のご意見・要望等があれば下記までお願いします。

清須市建設部地域開発課 開発係  
Tel 052-400-2911 Fax 052-504-2655  
電子メール chiikikaihatsu@city.kiyosu.lg.jp